



自治連だより

第41号

平成30年12月10日

発行：伊丹市自治会連合会

編集：広報委員会



倉吉市防災センターでの研修風景

管外研修会 開催報告について

平成30年9月26日～27日

鳥取県倉吉市・鳥取市等

今年の管外研修会は、9月26日から27日にかけて、鳥取県倉吉市と鳥取市を訪問しました。研修会には、53名の自治会長・副会長が参加しました。

今回のメインは倉吉市防災センターでの視察研修で、一昨年の10月に起こった鳥取県中部地震における地域の対応や行政との連携、及びその後の地域住民に対する防災意識の向上に向けた取り組み等について、倉吉市の職員と自主防災会の会長から説明を受けました。

伊丹市での「避難行動要支援者支援制度」と同様の制度により、要支援者の安否確認が速やかに行われた理由の一つに、自治会や民生委員を中心とした平常時の活動があったとの事で、日頃からの見守りの重要性を痛感しました。

視察の翌日は、国の重要保存地区に選定されている倉吉白壁土蔵群や鳥取市の砂の美術館の見学等を行い、参加者同士の交流も深めることができました。

(総務委員長 市川伊久雄)



倉吉白壁土蔵群

自治会研修会 開催報告について (平成30年11月4日)

11月4日、スワンホールにおいて平成30年度自治会研修会を開催しました。

今年は「地域自治組織のこれまでとこれから」と題し、自治会研修会初のパネルディスカッション形式で行いました。

コーディネーターにNPO政策研究所の直田春夫理事長をお招きし、先行している2校区から佐々木会長（伊丹小学校区）、宮内会長（笹原小学校区）そして市まちづくり推進課・小宮課長にパネラーとしてご登壇頂きました。

これまでの取り組みを振り返り、現在、地域自治組織を立ち上げ中であつたり、これから立ち上げようとする地域に向けてのアドバイスや、今後の取り組み等について話していただきました。研修会後の懇親会では、情報交換を中心に参加者の親睦が図られました。

(総務委員長 市川伊久雄)



自治連だよりは、「自治会&地域活動をもっと身近に！」をコンセプトに、各地域の特色ある取り組みを紹介しています。今回は、以下の取り組みをご紹介します。

「青友クラブ」の取り組み (有岡ブロック・高畑自治会)

「スポーツ交流の取り組み」 (池尻ブロック・池尻小学校区まちづくり協議会)

自治会員の方、必見!!
2~3ページに掲載

高畑自治会“青友クラブ” の取り組み

有岡ブロック・高畑自治会



○自治会加入世帯数：300世帯
(平成30年4月1日現在)

○自治会長：荻野 秀雄 さん
(左写真：前列右から2番目)

○青友クラブ部長：新屋 誠 さん
(左写真：前列右から3番目)

教えて！青友クラブってなあに？

-“青友クラブ”の名前の由来は？-

アメリカの実業家・詩人であるサムエル・ウルマンの詩（青春）の一部「青春とは、心の若さである」を引用して、いつまでも若くあり続け、地域活動に貢献することをモットーに決定しました。

-メンバー構成は？-

会長も含め、約10名で活動しています。現役世代の男性中心ですが、老若男女問わず参加いただけます。

-どんな活動をするの？-

各種行事（子ども会の神輿、餅つき、歳末特別警戒パトロール等）への協力を中心に、親子で楽しめるイベントの企画等も行っています。

楽しみながら活動し、地域を盛り上げる

-青友クラブを立ち上げたきっかけは？-

新屋：以前は、老人会等の男性がボランティアで動いてくれていましたが、限界もありました。荻野会長が、以前から行事がある度に若い世帯の協力を何度も募っていただけだったので、自治会の定例会において、役員の方の賛同を得て、荻野会長をはじめとする青友クラブが立ち上がりました。老若男女を問わず、希望者は誰でも入会可としています。

-立ち上げに苦労したことは？-

荻野：どの自治会も抱えている問題かもしれませんが、担い手不足が問題でした。若い世帯を巻き込むことを前提に、地域を盛り上げることを考え、行事がある度に声をかけ続け、一緒になって活動してくれる方を募りました。メンバー同士が仲良くなるように飲み会等もやっています。

新屋：よく、地域の行事には参加していましたが、荻野会長が行事の度に声をかけてくれていたことを今でも覚えています。私自身も子を持つ親なので、熱心に活動されている荻野会長と一緒に地域を盛り上げたいと思い、活動に参加しました。



今年で12年目を迎えた子ども神輿にも青友クラブが協力

-最後に-

荻野：まだまだ立ち上げたばかりで手探り状態です。これから色々な行事や活動の企画をしていきたいと思えます。地域を盛り上げる熱い気持ちを活力にこれからも地域一丸になって頑張っていきたいです。



青友クラブ主催で企画しました
左：廃線跡ハイキング 右：芋ほり



スポーツ交流の取り組み

池尻小学校区まちづくり協議会



スポーツ交流部の取り組み

- 池尻小学校区春季ソフトボール大会
- 池小校区三世代交流秋季スポーツ大会
- 三世代交流運動会
- 池小校区三世代交流ファミリーバレーボール大会
- 池小校区三世代交流グラウンドゴルフ大会 等

ソフトボールをはじめとする

スポーツを通して交流

-どんなスポーツ交流を企画していますか？-

長澤：1年を通じて地域交流を深めることができるよう、ソフトボールやバレーボール、運動会、グラウンドゴルフ等（上記参照）老若男女問わず楽しめるスポーツを選んで企画しています。特にソフトボールは自治会対抗を基本としたリーグ戦を開催する等、盛り上がっています。



インタビューにご協力いただいた
池尻小学校区まちづくり協議会
副会長 長澤 孝さん

-スポーツ交流を始めたきっかけは？-

長澤：池尻地域は農家が多く、地域の交流と健康のことを考えた際に、スポーツで汗を流し交流を深めようということがきっかけで始めました。

継続するための苦労はあるが、 地域交流を深めるために

-取り組みで苦労されている点や 良かった点等を教えて下さい-

長澤：スポーツ交流を始めて35年ほど経ちました。始めた当時の参加者は、高齢者が多くなってきました。池尻地域も住宅開発が進み、若い世代が多く住むようになり、世代間の分け隔てをなくすためにもスポーツは良いきっかけになっていると思います。交流に参加された方が自治会活動にも参加する等、良い流れも見えてきたので今後も若い世代の方に参加してもらえるように継続したいです。



三世代交流運動会の競技の様子

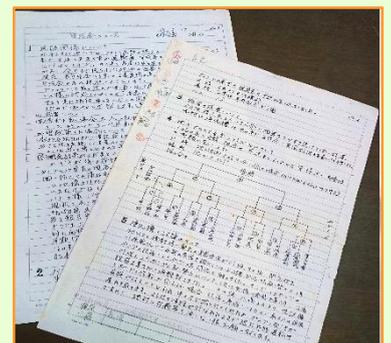
地域の特色のひとつとして

-最後に-

長澤：地域を盛り上げるために、まずは体作りからと思い、長年スポーツ交流を続けてきました。今年から地域自治組織の取り組みがスタートし、まちあるきや意見交換会を通して、地域ビジョンを策定しているところですが、スポーツも地域の特色のひとつだと思います。どの地域でも抱える担い手不足を少しでも解消し、若い世代のつながりをもっと増やせるよう引き続き努めていきたいと思っています。



スポーツ交流部長
難波さん



取り組み開始当時（昭和58年）
のソフトボールの貴重な記事

自治会連合会の取り組みについて（事業報告）

環境委員会 視察研修(10月4日)

視察研修では、「兵庫楽農生活センター」旧県農業試験場跡地を訪問しました。

「楽農生活」とは農業体験や農山漁村との交流等を通して、「食」や「農」に親しみ、より人間らしい暮らしを送ろうという兵庫県が提唱する新しいライフスタイルです。

このセンターは農作業に関心のある人を対象に、入門からプロの経営まで、幅広いレベルに対応した知識や技術を習得する様々な研修プログラムがあり、県内の就業者がほとんどです。

研修の最後は収穫体験として野菜の収穫を行いました。
(副委員長 勝野正己)



福祉委員会 視察研修(11月8日)

滋賀県守山市の子ども食堂「ひがしっこ食堂」の視察を実施しました。

「子どもがほっとでき、見守れる居場所づくり」をテーマに月1回活動されています。食事に加え、遊びや勉強、季節行事も実施され、運営は助成金や寄付に加え、近隣からの農作物の援助で賄われています。

また、子どもに社会性を身につけてもらえるよう、玄関の靴並べをしてもらう等、工夫をされていました。

意見交換では質問が続出し、有意義な視察となりました。
(委員長 伴博夫)



生活安全委員会

街頭啓発キャンペーン(10月8日)

今年も「街頭防災」アンケート調査を行い、多くの方に協力をいただきありがとうございました。

「自分の命は自分で守る」という考えのもと、日頃の「声かけ」、「助け合い」を核として、つながりの輪を広げていくことが、地域の安全・安心につながると考えます。一人ひとり、あるいは家族で自治会等の活動に参加し、地域交流を深めていくことが大切であり、災害に対する備えとなります。
(委員長 宮内正次)



広報委員会 研修会

「広報ってなんだろう講座」(10月2日)

昨年に引き続き、グラフィックデザイナーである本下瑞穂（ほんげみずほ）先生を講師にお迎えし、「広報ってなんだろう講座」を開催しました。

講座では、広報の目的は何か？ということを中心に地域での事例等を交えながら、広報の種類や広報計画等についてわかりやすく教えていただきました。

今回の研修会の内容を各地域の広報活動に活かしていただければ幸いです。
(委員長 長澤孝)



兵庫県連合自治会大会受賞者紹介

兵庫県連合自治会創立50周年記念大会（11月7日開催、会場：神戸市）にて、兵庫県自治賞5名、県連会長表彰20名が表彰されました。受賞者の皆様おめでとうございます。※敬称略、（ ）はブロック名

【兵庫県自治賞】

（自治会長歴通算10年以上）

佐々木憲治 光明町自治会長（伊丹）
柄谷勝 植松自治会長（有岡）
市川伊久雄 西御願塚自治会長（鈴原）
塩井眞理子 矢倉町自治会長（笹原）
村上道代 池尻西部自治会長（池尻）

【県連会長表彰】

（自治会長歴通算5年以上）

南栄治 昆陽南自治会長（摂陽）
齊藤真治 中央自治会長（伊丹）
北里桂一 宮ノ前自治会長（伊丹）
三好勝男 藤ノ木自治会長（伊丹）

【県連会長表彰】

西村通則 本町自治会長（伊丹）
柴本友紀子 みやのまち4号館自治会長（伊丹）
滑川勝 伊丹自治会長（有岡）
妹尾直樹 松ヶ丘自治会長（稲野）
坂東延雄 ろうきん昆陽コーポ自治会長（摂陽）
宇野致雄 平松自治会長（南）
芦原向司 中曽根自治会長（笹原）
中村和年 下河原自治会長（緑丘）
坂上啓一 北村地区自治会長（緑丘）
馬越末勝 中野西自治会長（桜台）
井上昇一 中野自治会長（桜台）
中島俊一 寺本自治会長（花里）
広瀬修 ゲーラル伊丹昆陽里自治会長（昆陽里）
松田拓男 東野自治会長（荻野）
杉本行廣 鴻池自治会長（鴻池）
横川美尊 南畑自治会長（鴻池）



大会の様子



三役と受賞者の皆様